

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 健康長寿課
 担当名: 母子保健担当
 内線: 3426

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B34	新生児聴覚検査体制整備事業			一般会計	衛生費	公衆衛生費	母子衛生費	母子保健推進費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	母子保健法			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
						分野施策	0502 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	4-2, 4-6	
1 事業概要	全ての出生児が新生児聴覚検査を受けられる体制を整備するため、小規模医療機関等が聴覚検査の機器（自動ABR）を購入する際の費用を補助する (1) 聴覚検査機器導入費用補助事業 △3,600千円			5 事業説明 (1) 事業内容 先天性難聴児の早期発見・早期療育のための体制整備の一環として、小規模医療機関等が新生児聴覚検査の機器（自動ABR）を購入する際の費用を補助する。 ア 聴覚検査機器導入補助事業 3,600千円 イ 事務費 910千円 (2) 事業計画 令和4年度 検査機器導入補助に係る医療機関等への意向調査、購入費補助 (3) 補正概要 補助対象機関が見込みを下回ったことによる減額 △3,600千円						
2 事業主体及び負担区分	(1) (2) 国1/2 県1/2									
3 地方財政措置の状況	(区分)衛生費 (細目)母子保健費 (細節)母子衛生費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	△3,600	△1,800						△1,800	910	
現計額	4,510	2,255						2,255		

事業内訳書

事業名	新生児聴覚検査体制整備事業		
単位事業名	聴覚検査機器導入補助事業	予算額	△ 3,600千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△3,600	—	補助金の減額 -3,600,000
合計	△3,600	—	